

カリフォルニア・イノベーション研修体験談

・留学の理由・目的

イノベーションに興味があり、シリコンバレーというイノベーションの最先端の場に訪問したい、そこでしか学べないものを学びたいと考え参加しました。また海外交流にも興味があり、現地の大学生との国際交流や、研修を通じた語学力の向上も期待し、参加しました。

・留学先での学習と生活の環境

基本的には、現地の大学や企業を訪問して、シリコンバレーの歴史やイノベーションなどを学びます。他にも、現地の日本町や現地日系人の歴史博物館を訪問し、カリフォルニア・アメリカと日本の繋がりや歴史を学び、知見を深めます。

今回の研修では、昼食は特に決まっておらず、訪問先で各自が好きなものを食べる形でした。シリコンバレーはアジア人が多く、アジア料理店も多いため、食事に困ることはないと思います。夕食は、現地の日本料理店の仕出しのお弁当を食べました。また宿泊に関しては、全期間同じホテルに滞在しました。

・どの授業を履修したか、授業での課題について

この研修へ参加するにあたって、特別履修した授業はありません。ただ、現地の大学の研究室への訪問や大学生との交流に向けて、英語に耳を慣らすため英語のニュースを見るなど、個人的に英語の勉強をしました。研修機関先では日本語で説明してくれることがほとんどなので、あまり英語に関して不安に思うことはないと思います。

・1日あたりのスケジュール、時間割など

日中は、現地の大学や企業を訪問します。夜は、現地で活躍されている日本人の方と夕食を食べながら、現地での生活や現地に住むきっかけなど、貴重なお話を聞くことができます。また最終日は自由行動日で、各自が行きたい所へ行くことができます。私は、参加した学生と一緒にサンフランシスコ周辺を観光しました。

・印象に残った留学中のエピソード

参加学生と協力しながら、英語のプレゼンを行ったことです。研修の最後には、英語でプレゼンテーションする機会があります。個人でプレゼンを行うのですが、英語でのプレゼンにどの学生も不安を抱えていました。しかし、互いのプレゼンを見てアドバイスをしたり、一緒に練習をしたりしました。そうして切磋琢磨しながら、最後には全員が良いプレゼンをすることができました。このプレゼンに限らず、研修をしていく中で仲間と仲を深められたのが良い思い出です。

・留学して学んだこと

研修を通してイノベーションについて詳しく学ぶことができたと感じます。シリコンバレー周辺の企業への訪問では、企業設立の歴史やシリコンバレーの歴史を学び、イノベーションが生まれる過程を知ることができました。大学訪問では、特色の異なる3つの大学へ訪問しました。どの大学も日本と比べて産学連携が進んでいる印象を受け、大学は学びの場であるとともに、イノベーションを生み出す場でもあると感じました。また現地の大学生との交流では、自分の意見を言う大切さを学びました。アメリカでは、小さい頃からディスカッションの授業があり、自分の意見を言わないとグループに参加していないとみなされるため、どの生徒も積極的に意見を言うそうです。研修でのディスカッションでも、彼らは自分が感じたことや考えたことを積極的に発言していました。周りの目を気にして意見を言うのをためらってしまうことも多かったため、積極的に意見を言い、グループや周りに貢献する姿勢を見せたいと意識するようになりました。

・語学がどのくらい上達したか

語学力はいくらか上達したと思います。実際に現地の方とお話するので、いつもより緊張感があります。一方で、先述の通りアジア人をはじめ様々な人種の人が出て、英語ネイティブではない人も多いため、恥ずかしがらずに積極的に英語を話して良いと思います。ただ、語学力の向上がこの研修の最大の目的ではないので、語学力を上げることを目的として参加するのは違うかなという印象です。

・留学を薦める理由

研修への参加を勧める理由は3つあります。1つ目は、シリコンバレーに行き、貴重な経験・学びを得られることです。この研修で、Google や Intel、apple など、世界の誰もが知る有名企業へ訪問することができました。オフィスの規模感や最新鋭の設備が揃っている様子を実際に見ることで、企業の勢いを感じ、それだけで刺激になると感じます。2つ目は、国際的な視野が広がることです。現地の大学生との交流などから、積極的に意見を言うこと、互いの違いを認めることの重要性を感じました。周りの目を気にして意見を言わなかったり、周りに合わせないと駄目だと感じたりすることが多かったと改めて気づかされました。今後は、周りを気にすることも大事にしつつ、意見を言う、違いを認め合う文化にしていければいいと感じました。3つ目は人間関係が想像以上に広がることです。一緒に参加する学生は、大学、専攻、学年、人生経験も違います。普段関わらないような学生と交流することができる貴重な機会でした。現地でご活躍される日本人との交流も印象的で、彼らのポジティブさや努力を続ける姿勢が、将来をもっと良いものにしたいと考えるきっかけになりました。



スタンフォード大学



Google 社への訪問



カリフォルニア大学バークレー校の学生と交流